

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

[作業を開始する前に](#)

[技術概要](#)

[コンピューターカバー](#)

[メモリモジュール](#)

[前面ベゼル](#)

[グラフィックスカードブラケット](#)

[PCI および PCI Express カード](#)

[ドライブ](#)

[トップカバー](#)

[トップ I/O パネル](#)

[前面 USB パネル](#)

[Bluetooth アセンブリ](#)

[電源ボタンモジュール](#)

[ファン](#)

[プロセッサ](#)

[コイン型バッテリー](#)


[電源ユニット](#)

[システム基板](#)


[セットアップユーティリティ](#)

[フラッシュ BIOS](#)

メモ、注意、警告

 **メモ:** コンピューターを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性あることを示し、問題を回避する方法を説明しています。

 **警告:** 警告とは、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。
© 2010 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用される商標名 (Dell, DELL ログ、および Studio XPS は Dell Inc. の商標です。AMD は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows、および Windows スタートボタンは米国、および/または他の国々における Microsoft Corporation の商標、または登録商標です。

本書では、上記記載以外の商標および会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

2010 年 5 月 Rev. A00

モデル: D03M シリーズ タイプ: D03M002

[目次に戻る](#)

作業を開始する前に

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [仕様](#)
- [奨励するツール](#)
- [コンピューターの電源を切る](#)
- [安全にお使いいただくための注意](#)

このマニュアルでは、お使いのコンピューターからコンポーネントを取り外したり、取り付けたりする手順について説明します。特に指示がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- 1 [コンピューターの電源を切る](#)と[安全にお使いいただくための注意](#)の手順をすでに完了していること。
- 1 コンピューターに同梱の、安全に関する情報を読んでいること。
- 1 コンポーネントを交換するか、または別途購入している場合は、取り外し手順と逆の順番で取り付けができること。

仕様

お使いのコンピューターの技術仕様については、support.dell.com/manuals の『セットアップガイド』を参照してください。

奨励するツール


本書で説明する操作には、以下のようなツールが必要です。

- 1 小型のマイナスドライバー
- 1 小型のプラスドライバー
- 1 プラスチックスクライブ
- 1 BIOS 実行プログラムのアップデートは support.dell.com で入手できます。

コンピューターの電源を切る

△ 注意: データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存してから閉じ、実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピューターの電源を切ります。

- 1 開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。
- 2 次の手順で、コンピューターをシャットダウンします。

スタート 、シャットダウンの順にクリックします。

- 3 オペレーティングシステムのシャットダウン処理が完了すると、コンピューターの電源が切れます。
- 4 コンピューターの電源が切れていることを確認します。オペレーティングシステムをシャットダウンしても、コンピューターの電源が自動的に切れない場合は、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを押し続けてください。

安全にお使いいただくための注意

コンピューターへの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。

⚠ 警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

△ 注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

△ 注意: ケーブルを外すときは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。ケーブルによっては、ロックタブ付きのコネクタがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを取り外すときは、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクタを抜く際には、コネクタピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。また、ケーブルを接続する際は、両方のコネクタの向きが合っていることを確認してください。

△ 注意: コンピューターの損傷を防ぐため、コンピューター内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピューターのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピューター([コンピューターの電源を切る](#)を参照)と取り付けられているデバイスすべての電源を切ります。

△ **注意:** ネットワークケーブルを取り外すには、まずケーブルのプラグをコンピューターから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

3. 電話ケーブルやネットワークケーブルをすべてコンピューターから取り外します。
4. コンピューター、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
5. 取り付けられているすべてのデバイスをコンピューターから外します。
6. インストールしているカードをメモリーカードリーダーを押し出して取り出します。
7. 電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

△ **注意:** コンピューター内部に触れる前に、コンピューター背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、定期的に塗装されていない金属面に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を逃がしてください。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

前面ベゼル

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [前面ベゼルの取り外し](#)
- [前面ベゼルの取り付け](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

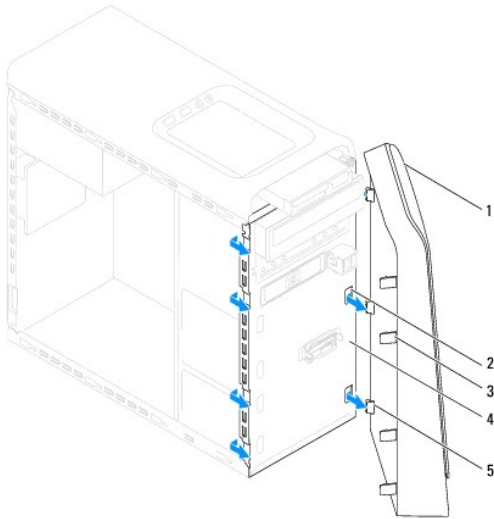
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、前面ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

前面ベゼルの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. コンピューターを直立させます。
4. 前面ベゼルタブを一度に一つずつ、前面パネルから外側に動かして、順番に外します。
5. 前面ベゼルを回転させてコンピューターの前面から離し、前面ベゼルクランプを前面パネルスロットから外します。



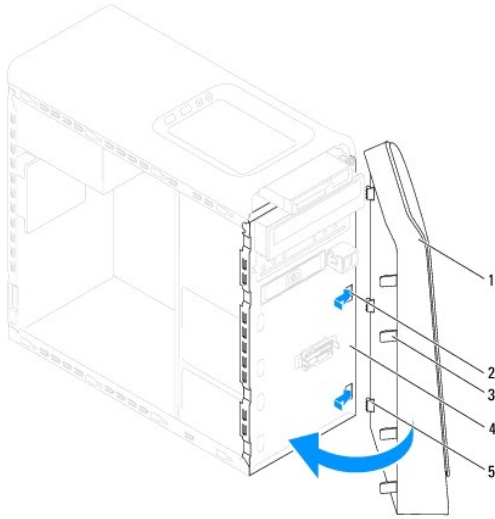
1	前面ベゼル	2	前面パネルスロット (3)
3	前面ベゼルタブ (4)	4	前面パネル
5	前面ベゼルクランプ (3)		

6. 前面ベゼルを安全な場所に置いておきます。

前面ベゼルの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. 前面ベゼルクランプの位置を合わせ、前面パネルスロットに差し込みます。

3. 前面ベゼルのタブがカチッと所定の位置に収まるまで、コンピューターに向かって前面ベゼルを回します。



1	前面ベゼル	2	前面パネルスロット (3)
3	前面ベゼルタブ (4)	4	前面パネル
5	前面ベゼルクランプ (3)		

4. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

フラッシュ BIOS

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

アップデートが利用可能な場合やシステム基板を交換する場合に、BIOS のフラッシュが必要な場合があります。BIOS のフラッシュを実行するには、次の手順に従います。

1. コンピューターの電源を入れます。
2. support.dell.com/support/downloads にアクセスします。
3. お使いのコンピューターの BIOS アップデートファイルを検索します。


 **メモ:** コンピューターのサービスタグはコンピューター上部のラベルに記載されています。

コンピューターのサービスタグがある場合:

- a. **サービスタグを入力**をクリックします。
- b. **サービスタグを入力**フィールドにサービスタグを入力後、**実行**をクリックし、[ステップ 4](#)へ進みます。

コンピューターのサービスタグがない場合:

- a. **ファミリーの選択**リストで製品のタイプを選択します。
- b. **製品タイプの選択**リストで製品のブランドを選択します。
- c. **製品モデルの選択**リストで製品のモデル番号を選択します。

 **メモ:** モデルの選択を誤り、もう一度やり直したい場合は、メニューの右上にある**最初からやり直す**をクリックします。

- d. **確認**をクリックします。
4. 選択した項目の一覧が画面に表示されます。**BIOS** をクリックします。
 5. **今すぐダウンロードする**をクリックしてファイルをダウンロードします。**ファイルのダウンロード**ウィンドウが表示されます。
 6. ファイルをデスクトップに保存する場合は、**保存**をクリックします。ファイルがデスクトップにダウンロードされます。
 7. **ダウンロード終了**ウィンドウが表示されたら、**閉じる**をクリックします。デスクトップにファイルのアイコンが表示され、そのファイルにはダウンロードした BIOS アップデートファイルと同じ名前が付いています。
 8. デスクトップ上のファイルのアイコンをダブルクリックし、画面に表示される指示に従って操作します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

Bluetooth アセンブリ

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [Bluetooth アセンブリの取り外し](#)
- [Bluetooth アセンブリの取り付け](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

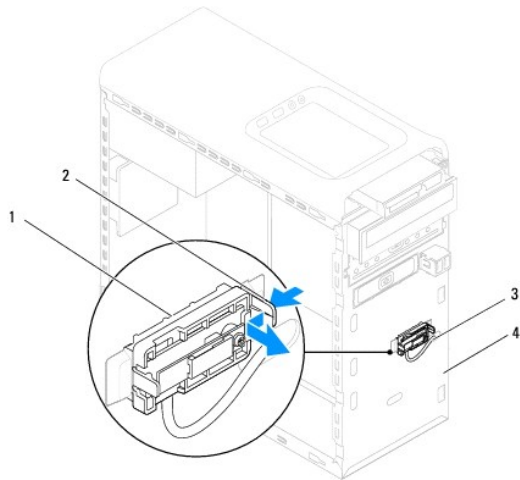
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

Bluetooth アセンブリの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. Bluetooth® アセンブリケーブルをシステム基板コネクタ PWRSW1 および F_USB4 から取り外します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
5. 図のようにタブを押し入れ、Bluetooth アセンブリを前面パネルから引き抜きます。
6. 注意しながら Bluetooth アセンブリケーブルをスライドさせ、前面パネルの-slotから取り出します。



1	Bluetooth アセンブリ	2	Bluetooth アセンブリタブ
3	Bluetooth アセンブリケーブル	4	前面パネル

7. Bluetooth アセンブリを安全な場所に置いておきます。

Bluetooth アセンブリの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。

2. Bluetooth アセンブリケーブルをスライドさせて、前面パネルのスロットに取り付けます。
3. Bluetooth アセンブリタブと前面パネルの Bluetooth アセンブリスロットの位置を合わせます。
4. Bluetooth アセンブリタブを押し入れ、カチッと所定の位置に収まるまで、前面パネルに押し込みます。
5. Bluetooth アセンブリケーブルをシステム基板コネクタ PWRSW1 および F_USB4 に接続します ([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
6. 前面ベゼルを取り付けます ([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
7. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターとデバイスを電源コンセントに接続し、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

PCI および PCI Express カード

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [カード固定ブラケットの取り外し](#)
- [カード固定ブラケットの取り付け](#)
- [PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し](#)
- [PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け](#)
- [PCI Express カードを取り外し、または取り付け後のコンピューターの設定](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

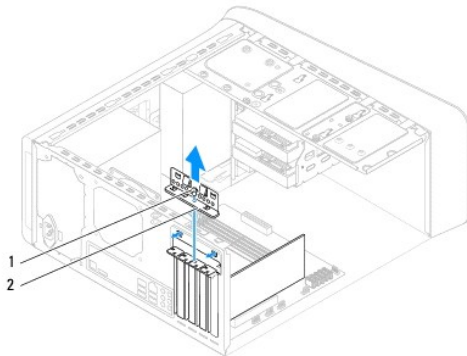
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

カード固定ブラケットの取り外し

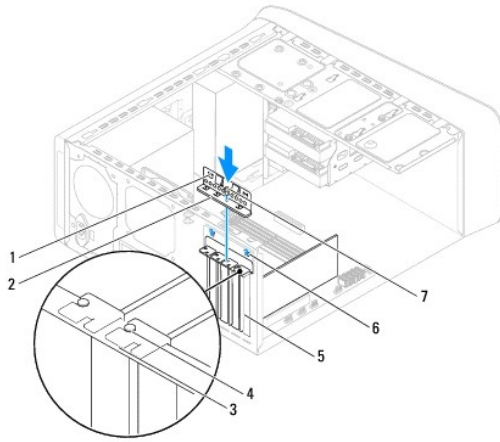
1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. カード固定ブラケットを固定しているネジを外します。
4. カード固定ブラケットを持ち上げて取り外し、安全な場所に置いておきます。



1	ネジ	2	カード固定ブラケット
---	----	---	------------

カード固定ブラケットの取り付け

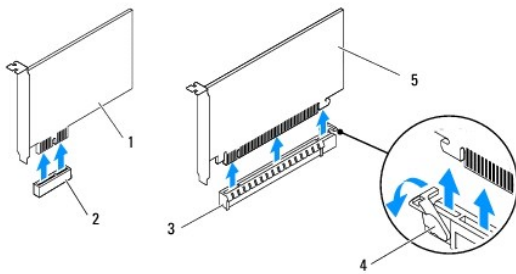
1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. カード固定ブラケットを取り付け、次の点を確認します。
 1. ガイドクランプがガイドの切り込みと揃っている。
 1. すべてのカードとフィラーブラケットの上端が位置合わせバーと揃っている。
 1. カードまたはフィラーブラケットの上部の切り込みが、位置合わせガイドと合っている。
3. カード固定ブラケットを固定しているネジを取り付けます。
4. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。



1	ガイド留め具(2)	2	カード固定ブラケット
3	位置合わせガイド	4	位置合わせガイド
5	フィラーブラケット	6	ガイド切り込み(2)
7	ネジ		

PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 必要に応じて、グラフィックスカードブラケットを取り外します([グラフィックスカードブラケットの取り外し](#))。
4. カード固定ブラケットを取り外します([カード固定ブラケットの取り外し](#)を参照)。
5. 必要に応じて、カードに接続されているケーブルをすべて外します。
6. カードスロットから PCI Express カードを取り外します。
 - 1 PCI カードまたは PCI Express x1 カードは、カードの上端の角をつかんでコネクタからゆっくり引き抜きます。
 - 1 PCI Express x16 カードの場合は、固定タブを引っ張り、カード上部の両端をつかみ、コネクタから引き抜きます。



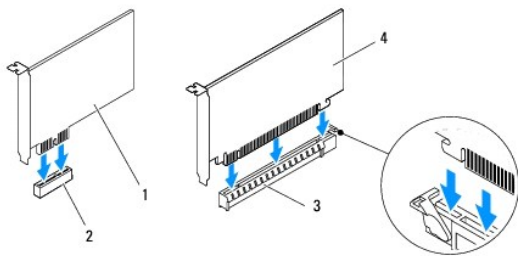
1	PCI Express x1 カード	2	PCI Express x1 カードスロット
3	PCI Express x16 カードスロット	4	カードクリップタブ
5	PCI Express x16 カード		

7. カードを取り外したままにする場合は、空のカードスロット開口部にフィラーブラケットを取り付けます。

メモ: コンピューターの FCC 認証を満たすため、空のカードスロット開口部にはフィルターブラケットを取り付ける必要があります。また、フィルターブラケットを装着すると、コンピューターをほこりやゴミから保護できます。

PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. カードを取り付ける準備をします。
カードの設定、内部の接続、またはお使いのコンピューターに合わせたカードのカスタマイズについては、カードに付属しているマニュアルを参照してください。
3. PCI Express カードをシステム基板のスロットに設置し、しっかり押し込みます。PCI Express カードがスロットに完全に装着されているか確認します。



1 PCI Express x1 カード	2 PCI Express x1 カードスロット
3 PCI Express x16 カードスロット	4 PCI Express x16 カード

4. カード固定ブラケットを取り付けます ([カード固定ブラケットの取り付け](#)を参照)。

5. 必要なケーブルをカードに接続します。

ケーブルの接続については、カードの付属マニュアルを参照してください。

△ 注意: カードケーブルは、カードの上や後を通して配線しないでください。ケーブルをカードの上を通して配線すると、コンピューターカバーが正しく閉まらなくなったり、装置に損傷を与える恐れがあります。

6. 必要に応じて、グラフィックスカードブラケットを取り付けます ([グラフィックスカードブラケットの取り付け](#))。
7. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
9. インストールを完了するには、[PCI Express カードを取り外し、または取り付け後のコンピューターの設定](#)を参照してください。

PCI Express カードを取り外し、または取り付け後のコンピューターの設定

メモ: コネクターの位置については、『セットアップガイド』を参照してください。お使いのカードのドライバおよびソフトウェアのインストールに関する情報は、カードに同梱の説明書を参照してください。

	取り付け後	取り外し後
サウンドカード	<ol style="list-style-type: none">1. セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティを参照)。2. Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ)に移動し、設定を Disabled (無効)に変更します。3. 外付けオーディオデバイスをサウンドカードのコネクターに接続します。	<ol style="list-style-type: none">1. セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティを参照)。2. 統合周辺機器に移動し、Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ)を選択して、設定を Enabled (有効)に変更します。3. 外付けオーディオデバイスをコンピューターの背面パネルコネクターに接続します。
ネットワークカード	<ol style="list-style-type: none">1. セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティを参照)。2. Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラ)に	<ol style="list-style-type: none">1. セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティを参照)。2. Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラ)に移動し、設

<p>移動し、設定を Disabled(無効)に変更します。</p> <p>3. ネットワークケーブルをネットワークカードのコネクタに接続します。</p>	<p>定を Enabled(有効)に変更します。</p> <p>3. ネットワークケーブルを内蔵ネットワークコネクタに接続します。</p>
--	--

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

コイン型バッテリー

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [コイン型バッテリーの取り外し](#)
- [コイン型バッテリーの取り付け](#)

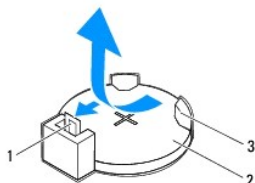
- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。
- 警告:** 新しいバッテリーを取り付ける場合、正しく取り付けてください。破裂する場合があります。バッテリーは、同じタイプ、または製造元が推奨する同等タイプのバッテリーとのみ交換してください。使用済みのバッテリーは、製造元の指示に従って廃棄してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

コイン型バッテリーの取り外し

1. 新しいバッテリーの取り付け後、正しい設定に戻すことを想定して、セットアップユーティリティ画面をすべて記録します([セットアップユーティリティ](#)を参照)。
2. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
3. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
4. システム基板上のバッテリーソケットの位置を確認します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。

注意: 先端の鋭くない道具を使用してバッテリーをソケットから取り出す場合、道具がシステム基板上に当たらないよう注意してください。必ず、バッテリーとソケットの間に道具を確実に挿入してから、バッテリーを外します。これらの手順を踏まないと、バッテリーソケットが外れたり、システム基板の回路を切断するなど、システム基板に損傷を与える恐れがあります。

5. バッテリーリリースレバーを押して、コイン型バッテリーを取り外します。

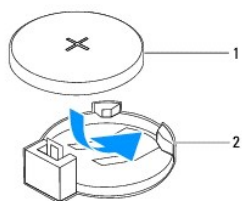


1	バッテリーリリースレバー	2	コイン型バッテリー
3	バッテリーソケット		

6. ベゼルの安全な場所に置いておきます。

コイン型バッテリーの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. 新しいコイン型バッテリー (CR2032) の「+」側を左に向けてソケットに挿入し、カチッと締め込みます。



1	コイン型バッテリー	2	バッテリーソケット
---	-----------	---	-----------

3. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
4. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
5. セットアップユーティリティを起動 ([セットアップユーティリティ](#)を参照)して、[ステップ 1](#) で記録した設定に戻します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

コンピューターカバー

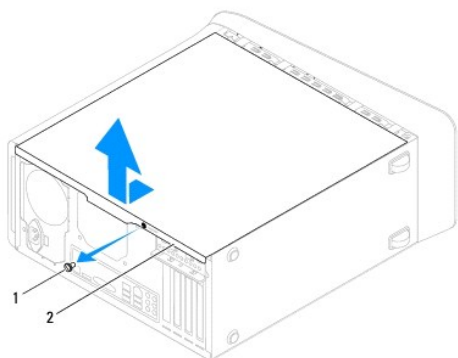
Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [コンピューターカバーの取り外し](#)
- [コンピューターカバーの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。
- 警告:** 感電の可能性、動作中のファン羽根による裂傷、またはその他予期しない怪我を防ぐため、カバーを取り外す前にはコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。
- 注意:** カバーを取り除いたコンピューターでの作業ができるように、広さ 30 cm 以上の十分なスペースが作業台上にあることを確認してください。

コンピューターカバーの取り外し

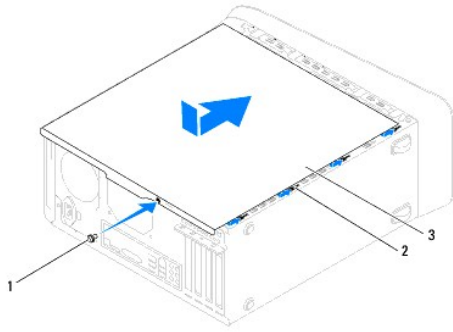
1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを上向きにして、コンピューターを横に倒します。
3. 必要に応じて、スクリッドドライバーを使って、コンピューターカバーをシャーシに固定する蝶ネジを取り外します。
4. スライドさせながら、コンピューターの前面からコンピューターカバーを外します。
5. コンピューターから持ち上げながらカバーを取り外し、安全な場所に置きます。



1	蝶ネジ	2	コンピューターカバー
---	-----	---	------------

コンピューターカバーの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. ケーブルをすべて接続し、まとめておきます。
3. コンピューターの内部に工具や余った部品が残っていないか確認します。
4. コンピューターカバー下部のタブを、コンピューターの縁にあるスロットに合わせます。
5. コンピューターカバーを押さえ、コンピューターの前面に向かってスライドさせます。
6. コンピューターカバーをシャーシに固定する蝶ネジを取り付けます。



1	蝶ネジ	2	スロット
3	コンピューターカバー		

7. コンピューターを直立させます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

プロセッサ

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [プロセッサの取り外し](#)
- [プロセッサの取り付け](#)

- ⚠ **警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。
- ⚠ **警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- ⚠ **警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- ⚠ **注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。
- ⚠ **注意:** ハードウェアの取り外しと取り付けに慣れている方以外は、次の手順を実行しないことをお勧めします。これらの手順を誤って実行すると、システム基板上に損傷を与えるおそれがあります。テクニカルサポートに関するデルへのお問い合わせは、『セットアップガイド』を参照してください。

プロセッサの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。

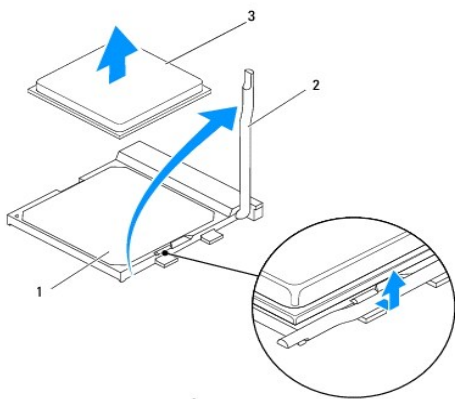
⚠ **注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

⚠ **注意:** プラスチック製のシールドがあっても、プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリは通常の動作中に高温になる場合があります。ヒートシンクアセンブリに触れる前には十分に時間をかけ、アセンブリの温度が下がっていることを確認してください。

3. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外します([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し](#)を参照)。

📌 **メモ:** 新しいプロセッサに対してプロセッサファンとヒートシンクを交換する必要がある場合を除いて、元のプロセッサファンとヒートシンクを使用してください。

4. リリースレバーを押し下げて、レバーを固定しているタブから外します。



1	ソケット	2	リリースレバー
3	プロセッサ		

⚠ **注意:** プロセッサを取り外す際は、ソケット内側のピンに触れたり、ピンの上に物を落とさないようにしてください。

5. プロセッサをゆっくりと持ち上げてソケットから外してください。

新しいプロセッサをソケットにすぐに取り付けられるよう、リリースレバーはリリース位置に上げたままにしておきます。

プロセッサの取り付け

△ **注意:** コンピューター背面の塗装されていない金属面に触れて、身体から静電気を除去してください。

△ **注意:** プロセッサを取り付ける際は、ソケット内側のピンに触れたり、ピンの上に物を落とさないようにしてください。

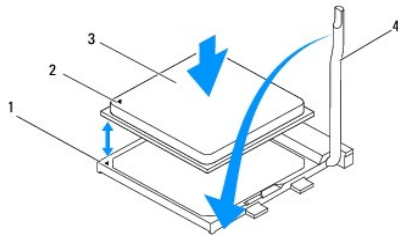
1. [作業を開始する前](#)に手順に従ってください。
2. プロセッサの底部に触れないように注意しながら、新しいプロセッサをパッケージから取り出します。

△ **注意:** コンピューターの電源を入れるときにプロセッサとコンピューターに修復できない損傷を与えないため、プロセッサをソケットに正しく装着してください。

3. ソケット上のリリースレバーが完全に開いていない場合、その位置まで動かします。
4. プロセッサとソケットの 1 番ピンの角を合わせます。

△ **注意:** 損傷を防ぐため、プロセッサとソケットが正しく揃っているか確認してください。プロセッサを取り付ける際に無理に力を加えないでください。

5. プロセッサをソケットの上に静かに置き、プロセッサが正しい位置にあるか確認します。



1	ソケット	2	プロセッサ 1 番ピンのインジケータ
3	プロセッサ	4	リリースレバー

6. ソケットリリースレバーをソケットの元の位置にはめ込み、プロセッサを固定します。
7. ヒートシンク底面に塗ってあるサーマルグリースを拭き取ります。

△ **注意:** 新しいサーマルグリースを塗ってください。新しいサーマルグリースは適切な熱接合を保つためにきわめて重要で、プロセッサが最適に動作するための必須条件です。

8. プロセッサの上面にサーマルグリースを新たに塗布します。
9. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り付けます ([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け](#)を参照)。

△ **注意:** プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリが正しく装着され、しっかり固定されているか確認します。

10. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ドライブ

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [ハードドライブ](#)
- [オプティカルドライブ](#)
- [メディアカードリーダー](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

ハードドライブ

プライマリハードドライブの取り外し

注意: 残しておきたいデータを保存しているハードドライブを交換する場合は、ファイルのバックアップを取ってから、次の手順を開始します。

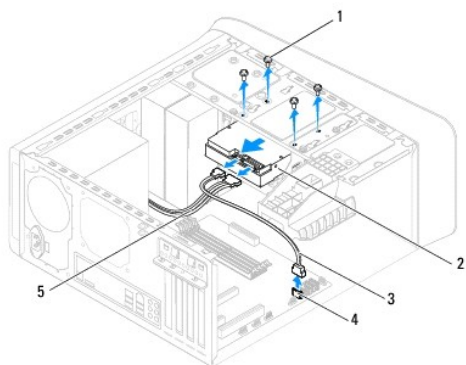
1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 電源ケーブルとデータケーブルをハードドライブから外します。

メモ: この時点ではハードドライブを取り付けない場合、データケーブルのもう一方の端をシステム基板コネクタから外して脇に置いておきます。データケーブルは、後ほどハードドライブを取り付けるときに使用できます。

4. ハードドライブをシャーシに固定している 4 本のネジを取り外します。

注意: ハードドライブの取り外しまたは交換中、ハードドライブの回路基板に傷を付けないように注意してください。

5. ハードドライブをコンピューターの背面方向に引き出します。

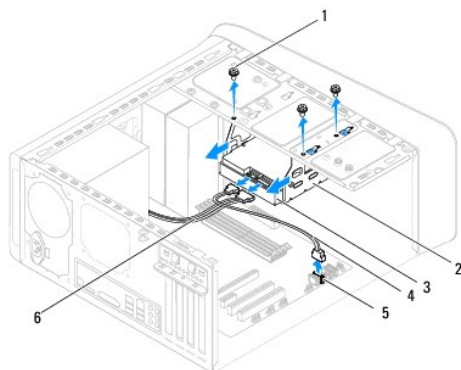


1	ネジ(4 本)	2	プライマリハードドライブ
3	データケーブル	4	SATA コネクタ
5	電源ケーブル		

6. ハードドライブを取り外すことによってドライブ構成が変更される場合、その変更をセットアップユーティリティで必ず反映してください([セットアップユーティリティ](#)を参照)。

ハードドライブケースの取り外し

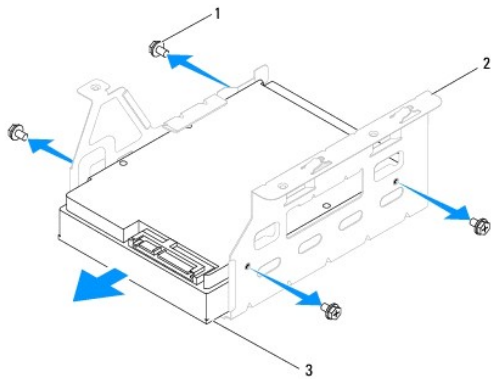
1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します ([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. プライマリハードドライブを取り外します ([プライマリハードドライブの取り外し](#)を参照)。
4. ハードドライブケースをシャーシに固定している 3 本のネジを取り外します。
5. セカンダリハードドライブから電源ケーブルとデータケーブルを外します ([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
6. ハードドライブケースをコンピューターの背面方向にスライドさせます。



1	ネジ(3 本)	2	ハードドライブケース
3	セカンダリハードドライブ	4	データケーブル
5	SATA コネクタ	6	電源ケーブル

セカンダリハードドライブの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します ([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. プライマリハードドライブを取り外します ([プライマリハードドライブの取り外し](#)を参照)。
4. ハードドライブケースを取り外します ([ハードドライブケースの取り外し](#)を参照)。
5. セカンダリハードドライブをハードドライブケースに固定している 4 本のネジを取り外します。
6. セカンダリハードドライブをスライドさせてハードドライブケースから取り外します。



1	ネジ(4本)	2	ハードドライブケース
3	セカンダリハードドライブ		

セカンダリハードドライブの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. ドライブに付属のマニュアルを参照して、ドライブがお使いのコンピューターに合わせて設定されているか確認します。
3. セカンダリハードドライブをスライドさせてハードドライブケースに取り付けます。
4. ハードドライブのネジ穴とハードドライブケースのネジ穴の位置を合わせます。
5. セカンダリハードドライブをハードドライブケースに固定する 4 本のネジを取り付けます。

ハードドライブケースの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. ハードドライブキャリアのネジ穴とシャーシのネジ穴の位置を合わせます。
3. ハードドライブケースをシャーシに固する 3 本のネジを取り付けます。
4. 電源ケーブルとデータケーブルをセカンダリハードドライブに接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。

プライマリハードドライブの取り付け


1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. ドライブに付属のマニュアルを参照して、ドライブがお使いのコンピューターに合わせて設定されているか確認します。
3. プライマリハードドライブをスライドさせてハードドライブケースに取り付けます。
4. プライマリハードドライブのネジ穴とシャーシのネジ穴の位置を合わせます。
5. プライマリハードドライブをシャーシに固定する 4 本のネジを取り付けます。
6. 電源ケーブルとデータケーブルをプライマリハードドライブに接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
7. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

9. ドライブの動作に必要なソフトウェアをインストールする手順については、ドライブに付属のマニュアルを参照してください。
10. セットアップユーティリティをチェックして、ドライブ構成の変更を確認します ([セットアップユーティリティ](#) を参照)。

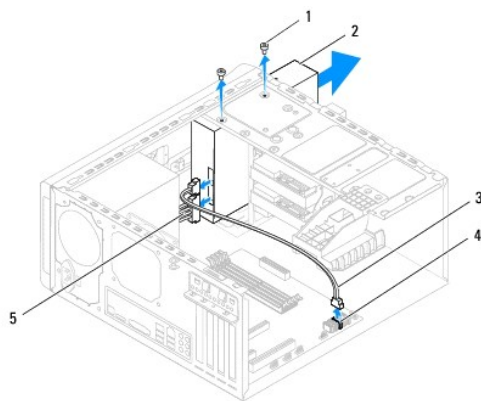
オプティカルドライブ

オプティカルドライブの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します ([コンピューターカバーの取り外し](#) を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します ([前面ベゼルの取り外し](#) を参照)。
4. 電源ケーブルとデータケーブルをオプティカルドライブから外します。

 **メモ:** この時点ではオプティカルドライブを取り付けない場合、データケーブルのもう一方の端をシステム基板コネクターから外して脇に置いておきます。そのデータケーブルは、後ほどオプティカルドライブを取り付けるときに使用できます。

5. オプティカルドライブをシャーシに固定している 2 本のネジを取り外します。
6. オプティカルドライブを押してスライドさせ、コンピューターの前面から取り出します。

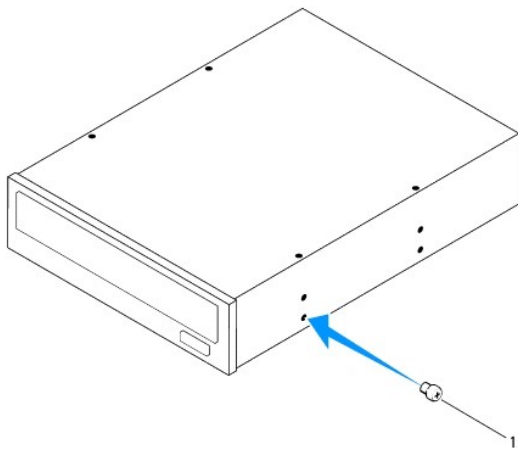


1	ネジ (2)	2	オプティカルドライブ
3	データケーブル	4	SATA コネクター
5	電源ケーブル		

7. オプティカルドライブを安全な場所に置いておきます。

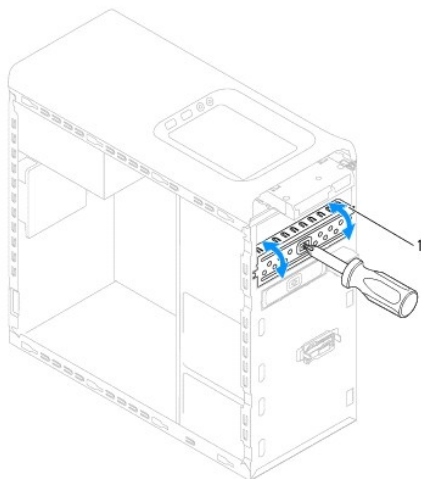
オプティカルドライブの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. 古いオプティカルドライブのネジを外し、新しいオプティカルドライブに差し込みます。



1	ネジ
---	----

3. セカンダリ光学ドライブを取り付けるには、スクロッドライバーを差し込んで回し、分離用金属プレートを外します。
4. シャーシから分離用金属プレートを引き抜きます。



1	分離用金属プレート
---	-----------

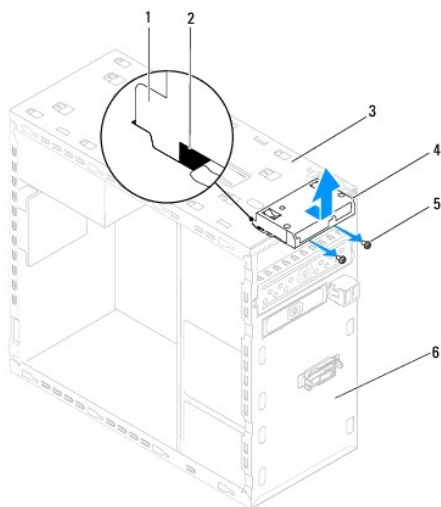
5. コンピューターの前面から光学ドライブを光学ドライブベイにゆっくりスライドさせます。
6. 光学ドライブのネジ穴とシャーシのネジ穴の位置を合わせます。
7. 光学ドライブをシャーシに固定する 2 本のネジを取り付けます。
8. 電源ケーブルとデータケーブルを光学ドライブに接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
9. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
10. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
11. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
12. ドライブの動作に必要なソフトウェアをインストールする手順については、ドライブに付属のマニュアルを参照してください。

13. セットアップユーティリティをチェックして、ドライブ構成の変更を確認します ([セットアップユーティリティ](#)を参照)。

メディアカードリーダー

メディアカードリーダーの取り外し

1. [作業を開始する前](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します ([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します ([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. オプティカルドライブを取り外します ([オプティカルドライブの取り外し](#)を参照)。
5. トップカバーを取り外します ([トップカバーの取り外し](#)を参照)。
6. メディアカードリーダーを前面パネルに固定する 2 本のネジを取り外します。ネジはメディアカードリーダーの下にあります。
7. システム基板コネクタ F_USB1 からメディアカードリーダーケーブルを取り外します ([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
8. メディアカードリーダーをスライドさせながら持ち上げ、トップパネルから取り外します。



1	メディアカードリーダー (2)	2	スロット (2)
3	トップパネル	4	メディアカードリーダー
5	ネジ (2)	6	前面パネル

メディアカードリーダーの取り付け

1. [作業を開始する前](#)の手順に従ってください。
2. メディアカードリーダーガイドをトップパネルのスロットにゆっくりとスライドさせます。
3. メディアカードリーダーを前面パネルに固定する 2 本のネジを取り付けます。
4. システム基板コネクタ F_USB1 にメディアカードリーダーケーブルを接続します ([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
5. トップカバーを取り付けます ([トップカバーの取り付け](#)を参照)。

6. オプティカルドライブを取り付けます ([オプティカルドライブの取り付け](#)を参照)。
7. 前面ベゼルを取り付けます ([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
9. コンピューターとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ファン

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [シャーシファン](#)
- [プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリ](#)

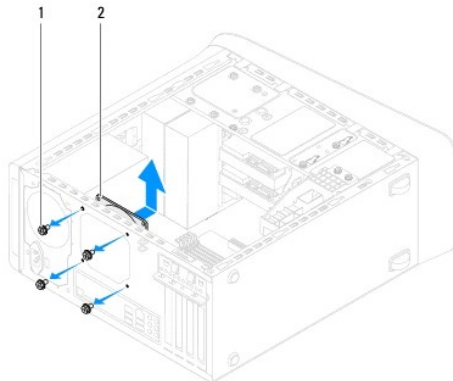
- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

シャーシファン

シャーシファンの取り外し

- 注意:** シャーシファンを取り外す際、ファンの刃に触らないでください。ファンを損傷する恐れがあります。

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. シャーシファンケーブルを、システム基板コネクタ SYS_FAN1 から外します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
4. シャーシファンをシャーシに固定している 4 本のネジを外します。
5. 図のように、シャーシファンをスライドさせて、コンピューターから取り外します。



1	ネジ(4本)	2	シャーシファン
---	--------	---	---------

シャーシファンの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. シャーシファンのネジ穴とシャーシのネジ穴の位置を合わせます。
3. シャーシファンをシャーシに固定する 4 本のネジを取り付けます。

4. シャーシファンケーブルをシステム基板コネクタ SYS_FAN1 に接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
5. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。

プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリ

警告: プラスチック製のシールドがあっても、プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリは通常の動作中に高温になる場合があります。ヒートシンクアセンブリに触れる前には十分に時間をかけ、アセンブリの温度が下がっていることを確認してください。

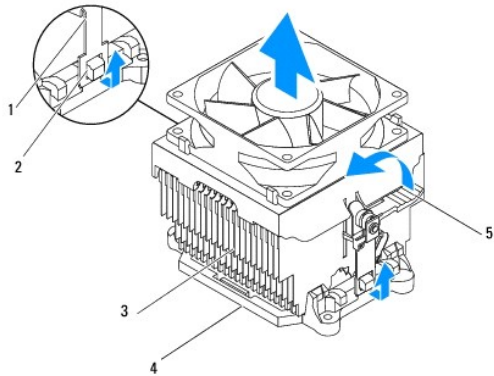
注意: プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリは単一のユニットです。ファンだけを単独で取り外さないでください。

プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. プロセッサファンケーブルを、システム基板コネクタ CPU_FAN1 から外します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
4. レバーを反時計回りに回します。
5. ヒートシンクアセンブリのいずれかの面にあるタブからクランプを引き、持ち上げながら外します。

注意: プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外したら、ヒートシンクのサーマルインタフェースが損傷しないように、側面を下にするか、または裏返しにして置いてください。

6. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリを持ち上げながら、コンピューターから取り出します。



1	クランプ (2)	2	タブ (2)
3	プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリ	4	ブラケット
5	レバー		

プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. ヒートシンク底面に塗ってあるサーマルグリースを拭き取ります。

注意: 新しいサーマルグリースを塗ってください。新しいサーマルグリースは適切な熱接合を保つためにきわめて重要で、プロセッサが最適に動作するための必須条件です。

3. プロセッサの上面にサーマルグリースを新たに塗布します。

4. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリをプロセッサに配置します。
 5. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリのクランプをブラケットのタブと位置合わせします。
 6. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリのいずれかの面にロックされるまで、タブの方向にクランプを押します。
 7. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリがブラケットにロックされるまで、レバーを時計回りに回します。
 8. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリのケーブルをシステム基板コネクタ CPU_FAN に接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
 9. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
 10. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

前面 USB パネル

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [前面 USB パネルの取り外し](#)
- [前面 USB パネルの取り付け](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

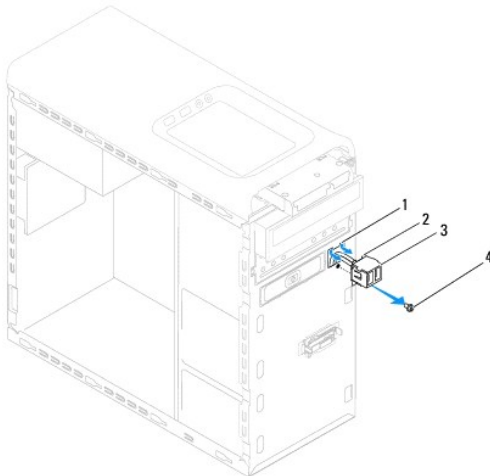
前面 USB パネルの取り外し

メモ: 新しい前面 USB パネルを取り付けるときに正しく元どおりに配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。

注意: USB パネルをコンピューターから引き出すときには、特に注意を払ってください。不注意によってケーブルコネクタやケーブル配線クリップが損傷するおそれがあります。

4. システム基板 F_USB2 から USB パネルケーブルを外します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
5. USB パネルを前面パネルに固定しているネジを外します。
6. 前面 USB パネルをスライドさせて前面パネルからクランプを解除し、引き抜きます。



1	前面 USB パネルクランプスロット	2	クランプ (2)
3	前面 USB パネル	4	ネジ

前面 USB パネルの取り付け

△ **注意:** 前面 USB パネルを USB パネルクランプスロットにスライドさせる際には、ケーブルコネクタやケーブル配線クリップに損傷を与えないように注意してください。

1. [作業を開始する前](#)にの順序に従ってください。
2. 前面 USB パネルクランプを前面 USB パネルクランプスロットに合わせ、スライドさせます。
3. USB パネルを前面パネルに固定しているネジを外します。
4. システム基板コネクタ F_USB2 に USB パネルケーブルを接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
5. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
6. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
7. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

グラフィックスカードブラケット

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [グラフィックスカードブラケットの取り外し](#)
- [グラフィックスカードブラケットの取り付け](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

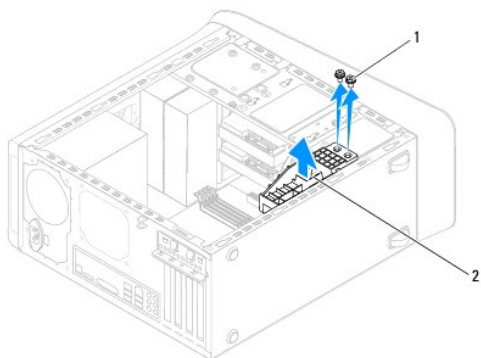
警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

メモ: グラフィックスカードブラケットは、コンピューター購入時にダブルワイドグラフィックスカードを同梱注文した場合のみ、コンピューターに取り付けられています。

グラフィックスカードブラケットの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. グラフィックスカードをシャーシに固定している 2 本のネジを外します。
4. グラフィックスカードブラケットを持ち上げながら、シャーシから取り外します。
5. グラフィックスカードブラケットを安全な場所に置いておきます。



1	ネジ(2)	2	グラフィックスカードブラケット
---	-------	---	-----------------

グラフィックスカードブラケットの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. グラフィックスカードブラケットのネジ穴とシャーシのネジ穴の位置を合わせます。
3. グラフィックスカードブラケットをシャーシに固定する 2 本のネジを取り付けます。
4. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

メモリモジュール

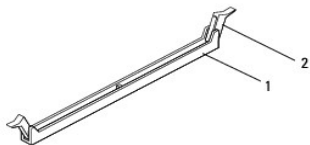
Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [メモリモジュールの取り外し](#)
- [メモリモジュールの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

メモリモジュールの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. システム基板上的メモリモジュールの位置を確認します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
4. メモリモジュールコネクターの両端にある固定クリップを、押し開きます。



1	メモリモジュールコネクタ	2	固定クリップ
---	--------------	---	--------

5. メモリモジュールをつかんで引き上げます。
メモリモジュールが取り外しにくい場合は、メモリモジュールを前後に軽く動かして緩め、コネクタから取り外します。

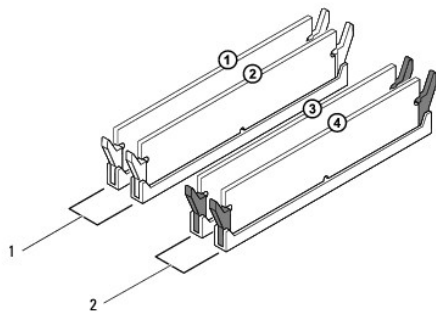
メモリモジュールの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップを、押し開きます。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

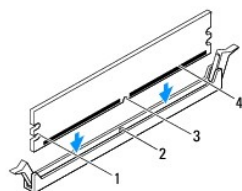
注意: ECC メモリモジュールは取り付けないでください。

注意: メモリのアップグレード中にコンピューターから元のメモリモジュールを取り外し、新しく装着するモジュールを Dell™ から購入した場合、元のメモリモジュールと新しいメモリモジュールは個別に保管してください。できるだけ、新しいメモリモジュールと元のメモリモジュールをペアにしないでください。ペアにすると、コンピューターが正しく起動しないことがあります。推奨メモリ構成: DIMM コネクタ 1 と 2 にメモリモジュールのペア、および DIMM コネクタ 3 と 4 に別のメモリモジュールのペア



1	DIMM コネクター 1 および 2 に同じメモリモジュールのペア (白色の固定クリップ)	2	DIMM コネクター 3 および 4 に同じメモリモジュールのペア (黒色の固定クリップ)
---	---	---	---

- メモリモジュール下部の切り込みをコネクタのタブに合わせます。

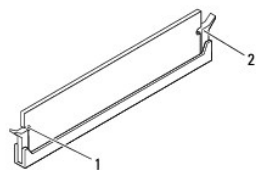


1	切り欠き (2)	2	タブ
3	切り込み	4	メモリモジュール

△ **注意:** メモリモジュールの損傷を防ぐため、メモリモジュールの両端に均等に力を入れて、コネクタにまっすぐ差し込むようにしてください。

- メモリモジュールを、カチッと所定の位置に収まるまでコネクタにしっかりと押し込みます。

メモリモジュールが適切に挿入されると、固定クリップはメモリモジュール両端の切り欠きにカチッと収まります。



1	切り欠き (2)	2	固定クリップ (固定された状態)
---	----------	---	------------------

- コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
- コンピューターとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
メモリサイズが変更されたことを示すメッセージが表示されたら、<F1> を押して続行します。
- コンピューターにログインします。
- Microsoft® Windows® デスクトップのマイコンピューターアイコンを右クリックし、プロパティをクリックします。

9. **全般**タブをクリックします。

10. 表示されているメモリ (RAM) の容量を確認して、メモリが正しく装着されているか確認します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

電源ユニット

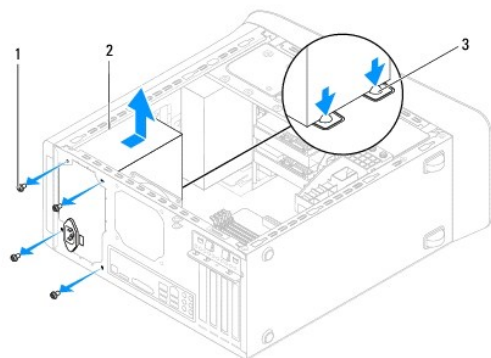
Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [電源ユニットの取り外し](#)
- [電源ユニットの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

電源ユニットの取り外し


1. [作業を開始する前](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから取り外します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
4. すべてのケーブルを電源ユニット側面の固定クリップから外します。
5. 電源ユニットをシャーシに固定している 4 本のネジを外します。
6. 電源ユニットクランプを押し、シャーシから電源ユニットを外します。
7. 電源ユニットをスライドさせてシャーシから取り外します。



1	ネジ (4)	2	電源ユニット
3	電源ユニットクランプ (2)		

電源ユニットの取り付け

1. [作業を開始する前](#)の手順に従ってください。
2. 電源ユニットをシャーシの背面に向かってスライドさせます。
3. 電源ユニットのネジ穴とシャーシのネジ穴の位置を合わせます。

 **警告:** システムのアースとして重要なネジの取り付けや締め付けを怠ると感電のおそれがあります。

4. 電源ユニットをシャーシに固定する 4 本のネジを取り付けます。
5. DC 電源ケーブルをシステム基板とドライブに接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
6. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
7. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

電源ボタンモジュール

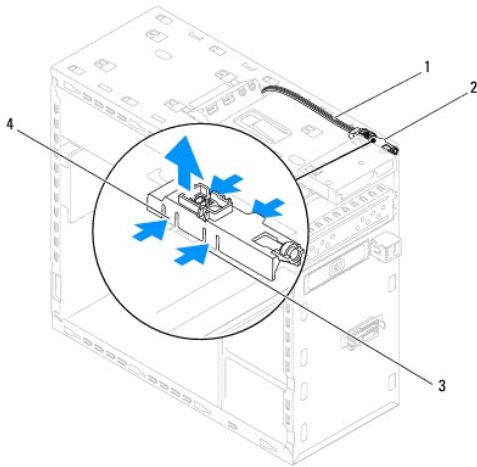
Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [電源ボタンモジュールの取り外し](#)
- [電源ボタンモジュールの取り付け](#)

- 警告:** コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。
- 注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

電源ボタンモジュールの取り外し

1. [作業を開始する前](#)に手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. オプティカルドライブを取り外します([オプティカルドライブの取り外し](#)を参照)。
5. トップカバーを取り外します([トップカバーの取り外し](#)を参照)。
6. システム基板コネクタ FP1 から電源ボタンモジュールケーブルを取り外します([システム基板のコネクト](#)を参照)。
7. 電源ボタンモジュールタブを押し、電源ボタンモジュールを持ち上げながら、トップパネルから外します。



1	ケーブル	2	電源ボタンモジュール
3	スロット	4	電源ボタンモジュールタブ (4)

8. 電源ボタンモジュールを安全な場所に保管しておきます。

電源ボタンモジュールの取り付け

1. [作業を開始する前](#)に手順に従ってください。

2. 電源ボタンモジュールタブをトップパネルのスロットに合わせ、押し込みます。
 3. システム基板コネクタ FP1 に電源ボタンモジュールケーブルを取り付けます([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
 4. トップカバーを取り付けます([トップカバーの取り付け](#)を参照)。
 5. オプティカルドライブを取り付けます([オプティカルドライブの取り付け](#)を参照)。
 6. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
 7. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
 8. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

システム基板

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [システム基板の取り外し](#)
- [システム基板の取り付け](#)
- [BIOS にサービスタグを入力する方法](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

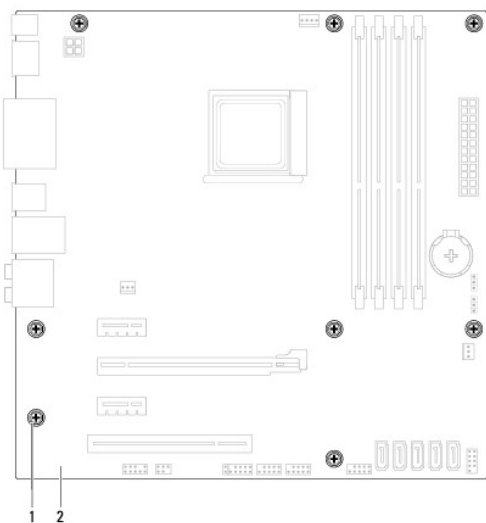
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

システム基板の取り外し


1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 必要に応じて、PCI、および PCI Express カードを取り外します([PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し](#))。
4. プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外します([プロセッサーファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し](#)を参照)。
5. プロセッサーを取り外します([プロセッサーの取り外し](#)を参照)。
6. メモリモジュールを取り外します([メモリモジュールの取り外し](#)を参照)。システム基板を取り付けた後、元通りに戻せるように、各 DIMM スロットから取り外したメモリモジュールを書き留めておきます。
7. システム基板に接続されているすべてのケーブルを外します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。新しいシステム基板を取り付けた後で正しく元どおりに配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。
8. システム基板をシャーシに固定する 8 本のネジを外します。




1	ネジ(8 本)	2	システム基板
---	---------	---	--------

9. システム基板を持ち上げて、シャーシから取り出します。

10. 取り外したシステム基盤と新しいシステム基盤を比べて見て、同じものであることを確認します。


 **メモ:** 交換用システム基板上のコンポーネントおよびコネクターの一部は、既存のシステム基盤上にあるコンポーネントおよびコネクターとは別の場所にある場合があります。

 **メモ:** 交換用システム基盤のジャンパー設定は、出荷時に設定されています。

システム基盤の取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. システム基盤をシャーシに配置し、コンピューターの背面へスライドさせます。
3. 8本のネジを締めて、システム基盤をシャーシに固定します。
4. システム基盤から取り外したケーブルを接続します ([システム基盤のコンポーネント](#)を参照)。
5. プロセッサを取り付けます ([プロセッサの取り付け](#)を参照)。
6. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り付けます ([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け](#)を参照)。

 **注意:** コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理 (内部作業) による損傷は、保証の対象となりません。

 **注意:** ヒートシンクアセンブリが正しく装着され、しっかり固定されているか確認します。

7. メモリモジュールを取り付けます ([メモリモジュールの取り付け](#)を参照)。
8. 必要に応じて、システム基盤の PCI、および PCI Express カードを取り付けます ([PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け](#)を参照)。
9. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
10. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
11. 必要に応じてシステム BIOS をフラッシュします。

 **メモ:** BIOS のフラッシュに関する詳細は、[フラッシュ BIOS](#) を参照してください。

BIOS にサービスタグを入力する方法

1. コンピューターの電源を入れます。
 2. POST 中に <F2> を押してセットアップユーティリティを起動します。
 3. セキュリティタブを選択し、サービスタグの設定フィールドにサービスタグを入力します。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

セットアップユーティリティ

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル


- [概要](#)
- [忘れたパスワードの消去](#)
- [CMOS 設定のクリア](#)


概要

セットアップユーティリティは次の場合に 使用します。

- 1 お使いのコンピューターにハードウェアの追加、変更、または取り外しを行った後のシステム設定情報の変更
- 1 ユーザーパスワードなどのユーザー選択可能なオプションの設定または変更
- 1 現在のメモリ容量の確認や、取り付けられたハードドライブの種類の設定


 **注意:** コンピューターの修理は、**認可された技術者のみが行ってください**。Dell™ で認められていない修理 (内部作業) による**損傷は、保証の対象となりません**。

 **注意:** コンピューターに詳しい方以外は、このプログラムの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピューターが**正常に動作しなくなる可能性があります**。

 **メモ:** セットアップユーティリティを変更する前に、セットアップユーティリティ画面の情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

セットアップユーティリティの起動

1. コンピューターの電源を入れます (または再起動します)。
2. DELL™ のロゴが表示されたら、F2 プロンプトが表示されるのを待ち、表示後すぐに <F2> を押します。


 **メモ:** F2 プロンプトは、キーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトは瞬時に表示されるため、表示されるのを注意して待ち、<F2> を押す必要があります。プロンプトが表示される前に <F2> を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピューターをシャットダウンして操作をやりなおしてください ([コンピューターの電源を切る](#)を参照)。

セットアップユーティリティ画面

セットアップユーティリティ画面は、お使いのコンピューターの現在のまたは変更可能な設定情報を表示します。画面の情報は、オプションリスト、アクティブなオプションフィールド、およびキー操作という 3 つの領域に分割されています。

Menu (メニュー) - セットアップユーティリティウィンドウの最上部に表示されます。このフィールドには、セットアップユーティリティオプションにアクセスするためのメニューが用意されています。上下矢印キーを押して、ナビゲートします。Menu (メニュー) オプションをハイライト表示すると、お使いのコンピューターに取り付けられたハードウェアを定義するオプションが Options List (オプションリスト) に表示されます。		
Options List (オプションリスト) - セットアップユーティリティウィンドウの左側に表示されます。このフィールドには、取り付けられたハードウェア、省電力機能、およびセキュリティ機能を含む、コンピューターの構成を定義するオプションが表示されます。上下矢印キーを使用して、リストを上下にスクロールします。オプションをハイライト表示すると、そのオプションの現在の設定および利用可能な設定が Options Field (オプションフィールド) に表示されます。	Options Field (オプションフィールド) - Options List (オプションリスト) の右側に表示されます。 Options List (オプションリスト) に表示された各オプションの情報を示します。このフィールドでは、お使いのコンピューターに関する情報を表示したり、現在の設定を変更したりできます。現在の設定を変更するには、<Enter> を押します。 Options List (オプションリスト) に戻るには、<ESC> を押します。 メモ: Options Field (オプションフィールド) に表示されている設定には、変更できないものもあります。	Help (ヘルプ) - セットアップユーティリティの右側に表示されます。 Options List (オプションリスト) で選択したオプションのヘルプ情報を示します。
Key Functions (キー機能) - Options Field (オプションフィールド) の下に表示されます。アクティブなセットアップユーティリティフィールドのキーとその機能を一覧表示します。		

セットアップオプション

 **メモ:** この表に一覧表示される項目は、お使いのコンピューターとインストールされているデバイスによって異なります。

システム情報	
BIOS Info (BIOS 情報)	BIOS のバージョン番号および日付の情報が表示されます。
System (システム)	システムモデル番号を表示します。
Service Tag (サービスタグ)	コンピューターのサービスタグを表示します。
Asset Tag (管理タグ)	コンピューターの管理タグを表示します。
Processor Type (プロセッサタイプ)	プロセッサタイプを表示します。

Processor Cache L1 (プロセッサキャッシュ L1)	プロセッサの L1 キャッシュサイズを表示します。
Processor Cache L2 (プロセッサキャッシュ L2)	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
Processor Cache L3 (プロセッサキャッシュ L3)	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。
Memory Installed (搭載メモリ)	搭載されているメモリ容量を MB 単位で表示します。
Memory Available (使用可能メモリ)	使用できるメモリの容量を MB 単位で表示します。
Memory Speed (メモリ速度)	メモリ速度を MHz 単位で表示します。
Memory Technology (メモリテクノロジー)	メモリテクノロジー (DDR3) を表示します。
標準 CMOS 機能	
System Time (システム時刻)	時刻を hh:mm:ss 形式で表示します。
System Date (システム日付)	現在の日付を mm:dd:yy 形式で表示します。
SATA1	コンピューターに内蔵されている SATA1 ドライブを表示します。
SATA2	コンピューターに内蔵されている SATA2 ドライブを表示します。
SATA3	コンピューターに内蔵されている SATA3 ドライブを表示します。
SATA4	コンピューターに内蔵されている SATA4 ドライブを表示します。
SATA5	コンピューターに内蔵されている SATA5 ドライブを表示します。
eSATA	コンピューターに内蔵されている eSATA ドライブを表示します。
拡張 BIOS 機能	
CPU Feature (CPU 機能)	<ul style="list-style-type: none"> 1 安全仮想マシンモード — Enabled(有効) または Disabled(無効) (デフォルトは Enabled(有効)) を選択します 1 AMD Cool 'N' Quiet — Enabled(有効) または Disabled(無効) (デフォルトは Enabled(有効)) を選択します
USB Device Setting (USB デバイスの設定)	<ul style="list-style-type: none"> 1 USB Controller — Enabled or Disabled (デフォルトは Enabled) 1 USB Operation Mode-High Speed または Full/Low Speed (デフォルトは High Speed)
拡張チップセット機能	
Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ)	<ul style="list-style-type: none"> 1 Enabled (有効) または Disabled(無効) (デフォルトは Enabled(有効))
SATA Mode (SATA モード)	ATA/RAID (デフォルトは RAID)
Onboard LAN Controller	Enabled(有効) または Disabled(無効) (デフォルトは Enabled(有効))
Onboard LAN Boot ROM (オンボード LAN ブート ROM)	Enabled(有効) または Disabled(無効) (デフォルトは Disabled(無効))
起動デバイスの構成	
Boot Settings Configuration (起動設定構成)	システムの起動中に設定を行います。
Hard Disk Boot Priority (ハードディスクの起動優先度)	ハードドライブの起動優先度を設定します。表示される項目は、検出されたハードドライブに応じて動的にアップデートされます。
CD/DVD Drives Boot Priority (CD/DVD ドライブの起動優先度)	CD/DVD ドライブの起動における優先度を設定します。表示される項目は、検出されたハードドライブに応じて動的にアップデートされます。
1st Boot Device (最初のブートデバイス)	<p>使用可能なデバイスから起動順序を指定します。</p> <p>Removable, CD/DVD, Hard Drive, Disabled (デフォルトは Removable)。</p>
2nd Boot Device (2 番目のブートデバイス)	<p>使用可能なデバイスから起動順序を指定します。</p> <p>リムーバブル、CD/DVD、ハードドライブ、無効 (デフォルトは CD/DVD)</p>
3rd Boot Device (3 番目のブートデバイス)	<p>使用可能なデバイスから起動順序を指定します。</p> <p>Removable, CD/DVD, Hard Drive, Disabled (デフォルトは Hard Drive)</p>
Boot Other Device (その他の起動デバイス)	否、可 (デフォルトは可)
電源管理セットアップ	
ACPI Suspend Type (ACPI サスペンドタイプ)	ACPI サスペンドタイプを指定します。デフォルトは S3 です。
Remote Wake Up (リモートウェイクアップ)	このオプションを選択すると、ユーザーが LAN を介してコンピューターにアクセスしようとするときに、コンピューターの電源がオンになります (デフォルトは有効)。
AC Recovery (AC 回復)	<p>停電(電力損失)から回復後のコンピューターの動作を指定します (デフォルトは Off)。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 On(オン) — 電源障害から回復した後でコンピューターをオンにします。 1 Off(オフ) — コンピューターの電源をオフのままにします。 1 Last(前回) — コンピューターを電源障害の発生前と同じ電源状態に戻します。
Auto Power On (自動電源投入)	コンピューターの電源を自動的にオンにするアラームの設定が可能になります。

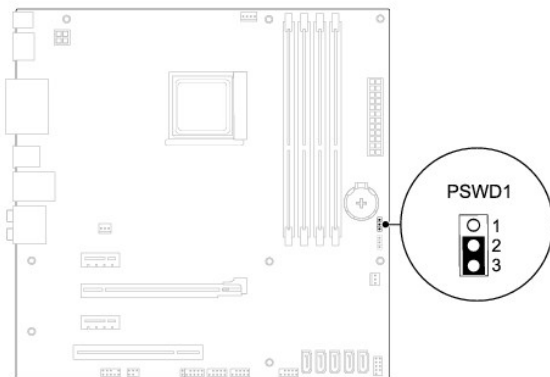
BIOS セキュリティ機能	
Supervisor Password (スーパーバイザーパスワード)	インストールされたスーパーバイザーのステータス。
User Password (ユーザーパスワード)	インストールされたユーザーのステータス。
Set Supervisor Password (スーパーバイザーパスワードの設定)	希望のスーパーバイザーパスワードを設定できます。
Exit (終了)	
Exit Options (終了オプション)	Load Default (デフォルト設定をロード)、Save and Exit Setup (セットアップを保存して終了) および Exit Without Saving (保存せずに終了) のオプションを提供します。

忘れたパスワードの消去

警告: 本項の手順を開始する前に、コンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

警告: CMOS 設定をクリアするには、コンピューターの電源コンセントを外す必要があります。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. システム基板上の 3 ピンパスワードリセットジャンパー (PSWD1) を見つけます([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。



4. 2 ピンジャンパプラグを 2 番ピンと 3 番ピンから外し、1 番ピンと 2 番ピンに取り付けます。
5. コンピューターの電源を入れ、パスワードを消去します。
6. コンピューターの電源を切って、コンピューターおよび接続されているすべてのデバイスをコンセントから外します。
7. 1 番ピンと 2 番ピンから 2 ピンジャンパプラグを外し、2 番ピンと 3 番ピンに取り付けてパスワード機能を有効にします。
8. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
9. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

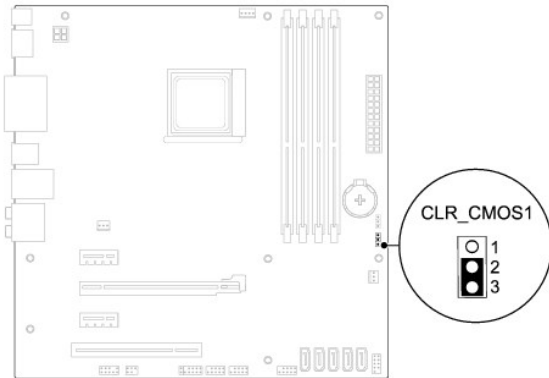
CMOS 設定のクリア

警告: 本項の手順を開始する前に、コンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

警告: CMOS 設定をクリアするには、コンピューターの電源コンセントを外す必要があります。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。

2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. システム基板上の 3-pin CMOS リセットジャンパー (CLR_CMOS1) を見つけます ([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。



4. 2ピンジャンパプラグを 2 番ピンと 3 番ピンから外し、1 番ピンと 2 番ピンに取り付けます。
5. CMOS 設定がクリアされるまで約 5 秒お待ちください。
6. 2ピンジャンパプラグを 1 番ピンと 2 番ピンから外し、2 番ピンと 3 番ピンに取り付けます。
7. コンピューターカバーを取り付けます ([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

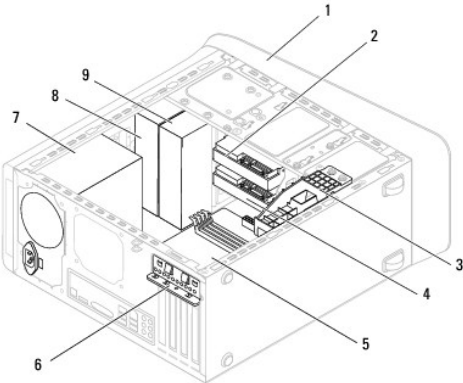
技術概要

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [コンピューター内部](#)
- [システム基板のコンポーネント](#)

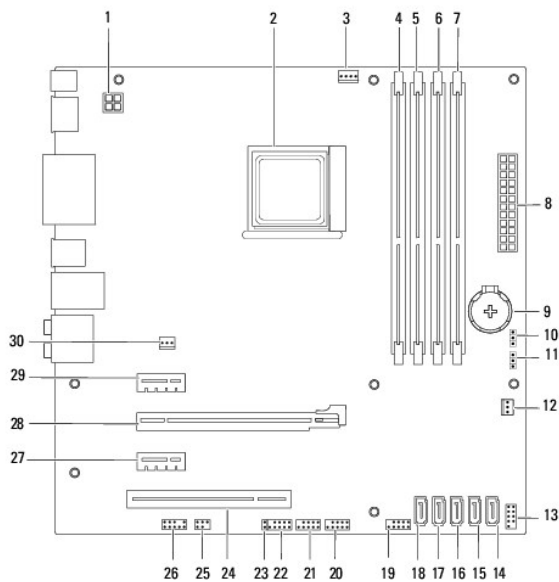
警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

コンピューター内部



1	前面ベゼル	2	プライマリハードドライブ
3	グラフィックスカードブラケット(オプション)	4	セカンダリハードドライブ
5	システム基板	6	カード固定クランプ
7	電源ユニット	8	プライマリオプティカルドライブ
9	セカンダリオプティカルドライブ		

システム基板のコンポーネント




1	電源コネクタ (PWR2)	2	プロセッサソケット
3	プロセッサファンソケット (CPU_FAN1)	4	メモリモジュールコネクタ (DIMM4)
5	メモリモジュールコネクタ (DIMM3)	6	メモリモジュールコネクタ (DIMM2)
7	メモリモジュールコネクタ (DIMM1)	8	主電源コネクタ (PWR1)
9	バッテリーソケット (BAT1)	10	パスワードリセットジャンパ (PSWD1)
11	CMOS1 リセットジャンパ (CLR_CMOS)	12	シャーシファンコネクタ (SYS_FAN 2)
13	電源ボタンコネクタ (FP1)	14	SATA コネクタ (SATA1)
15	SATA コネクタ (SATA2)	16	SATA コネクタ (SATA3)
17	SATA コネクタ (SATA4)	18	SATA コネクタ (SATA5)
19	前面パネル USB コネクタ (F_USB1)	20	前面パネル USB コネクタ (F_USB2)
21	前面パネル USB コネクタ (F_USB3)	22	前面パネル USB コネクタ (F_USB4)
23	Bluetooth® 電源コネクタ (PWRSW1)	24	PCI カードスロット (PCI1)
25	S/PDIF コネクタ (SPDIF_OUT1)	26	正面パネルオーディオコネクタ (F_AUDIO1)
27	PCI Express x1 カードスロット (PCI-EX1_2)	28	PCI Express x16 カードスロット (PCI-EX16_1)
29	PCI Express x1 カードスロット (PCI-EX1_1)	30	シャーシファンコネクタ (SYS_FAN 1)


[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

 **メモ:** コンピューターを使いやすいするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性あることを示し、問題を回避する方法を説明しています。

 **警告:** 警告とは、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。
© 2010 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用される商標名: Dell, DELL ロゴ、および Studio XPS は Dell Inc. の商標です。AMD は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows、および Windows スタートボタンは米国、および/または他の国々における Microsoft Corporation の商標、または登録商標です。

本書では、上記記載以外の商標および会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

2010 年 5 月 Rev. A00

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

トップカバー

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [トップカバーの取り外し](#)
- [トップカバーの取り付け](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

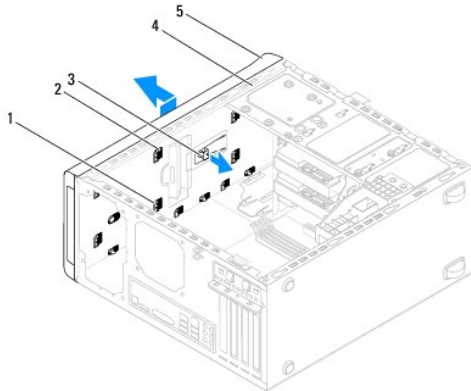
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィルターブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

トップカバーの取り外し

1. [作業を開始する前](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. オプティカルドライブを取り外します([オプティカルドライブの取り外し](#)を参照)。
5. リリースタブを引き、トップカバーをコンピューターの前面に向かってスライドさせます。トップパネルのスロットからトップカバータブを解除します。
6. トップパネルからトップカバーを取り外します。



1	スロット	2	トップカバータブ
3	リリースタブ	4	トップパネル
5	トップカバー		

7. トップカバーを安全な場所に置いておきます。

トップカバーの取り付け

1. [作業を開始する前](#)の手順に従ってください。
2. トップカバーのタブとトップパネルのスロットの位置を合わせます。
3. カチッと所定の位置に収まるまで、コンピューターの背面に向かってトップカバーを押してスライドさせます。

4. オプティカルドライブを取り付けます([オプティカルドライブの取り付け](#)を参照)。
 5. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
 6. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

トップ I/O パネル

Dell™ Studio XPS™ 7100 サービスマニュアル

- [トップ I/O パネルの取り外し](#)
- [トップ I/O パネルの取り付け](#)

警告: コンピューター内部の作業を始める前に、お使いのコンピューターに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ(www.dell.com/regulatory_compliance)を参照してください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピューターの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

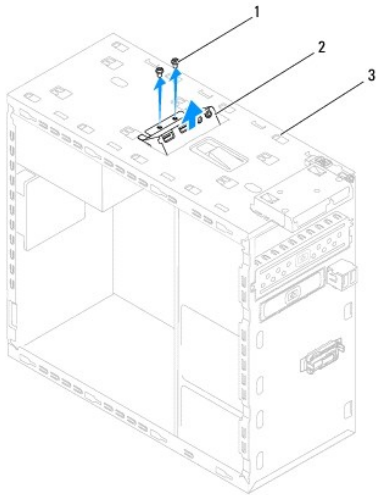
警告: カバー(コンピューターカバー、ベゼル、フィラーブラケット、前面パネルインサートなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピューターを使用しないでください。

注意: コンピューターの修理は、認可された技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

トップ I/O パネルの取り外し

メモ: 新しいトップ I/O パネルを取り付けるときに正しく元どおりに配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従ってください。
2. コンピューターカバーを取り外します([コンピューターカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. オプティカルドライブを取り外します([オプティカルドライブの取り外し](#)を参照)。
5. トップカバーを取り外します([トップカバーの取り外し](#)を参照)。
6. システム基板コネクタ F_USB3 および F_AUDIO1 から I/O パネルケーブルを外します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
7. トップ I/O パネルをトップパネルに固定している 2 本のネジを外します。



1	ネジ(2)	2	トップ I/O パネル
3	トップパネル		

8. トップパネルからトップ I/O パネルを注意しながら取り外します。

トップ I/O パネルの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従ってください。
2. トップパネルのネジ穴とトップ I/O パネルのネジ穴の位置を合わせます。
3. トップ I/O パネルをトップパネルに固定する 2 本のネジを取り付けます。
4. システム基板コネクタ F_USB3 および F_AUDIO1 を I/O パネルケーブルに接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
5. トップカバーを取り付けます([トップカバーの取り付け](#)を参照)。
6. オプティカルドライブを取り付けます([オプティカルドライブの取り付け](#)を参照)。
7. 前面ベゼルを取り付けます([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
8. コンピューターカバーを取り付けます([コンピューターカバーの取り付け](#)を参照)。
9. コンピューターおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)